



東六小 支援本部だより

令和2年度 no2 6月発行

発行：東六番丁小 学校支援地域本部
事務局 TEL022-222-4216（学校）
070-1287-7996（支援本部）
sendai_gako_sien001@softbank.ne.jp
北校舎1F 学校支援地域本部室
担当：鹿野

～おかあさん先生 がんばってます！～

東六小ではすっかりお馴染みになった小1生活・学習サポーター。ユニフォームとしてエプロンを着けているので「おかあさん先生」と呼ばれています。

仙台市のほとんどの小学校で取り入れている小1生活・学習サポーターは各学校（支援本部）が募集し仙台市教育委員会から委嘱された方々で、9月初めまで給食が提供され保険も適用されています。活動内容は1年生の教室などで担任の先生の補助や子供たちの見守りを行い、一人でできるように声掛けをしたり寄り添ったりする、まさに「学校のおかあさん」で、現1年生のご家族以外の保護者や地域の方など現在8名が登録しています。毎日交代で入るおかあさん先生。さて、その思いは…。

今年度はじめておかあさん先生になりました。まず一番に感じたことは、子供たちはパワフルだなあという…あきらかな体力の差を感じました。初日は足がパンパンになりました。給食の時間が静かですととてもびっくりしました。一日の中で一番静かです！コロナウィルスの影響が、シーンとした給食の時間を作っています。きちんと守っている子供たち、すごいです。1年生は全員かわいいです！かわいいからつい手を貸したくなりますが、なるべく一人で出来るように見守っていきたいと思います。(ゆうこ先生)



子供のことで困った時や学校生活のちょっとしたことを聞きたい時に気軽に話せる仲間が欲しい、そうだ！学校に行こう。最初はそんな自分勝手な動機で何となく始めた1年生サポーターでしたが、一緒に勉強したり遊んだり過ごすうちに、みんな我が子のようにかわいく、今ではなくてはならない生活の一部です。

1年生の成長ぶりはすごくて、1週間会わないだけでもうこれができるんだと驚くとともに、自分も成長しなきゃと励みにもなります。何度も学校に足を運んでいるうちに、たくさんの保護者の方々、先生方と知り合うこともでき、大変なこともあります。なかなか楽しいサポーターライフですよ。(ちえこ先生)

「ねえ、おかあさん先生、今日は来るの？」の声に、子供たちが毎日温かく見ていただいていることを実感します。給食・学習・業間休み等、きめ細やかに目配りいただき、担任一同とても助けられています。(1組担任 由美先生)

入学しておよそ1か月。学校や社会のルールも少しづつ覚え、勉強にも意欲的！でもまだまだたくさんの大人の手と目が必要です。おかあさん先生は子供が好きならどなたでもできます。おいしい給食も食べられるし、学校の様子もわかる！関心のある方はぜひ支援本部まで。お母さんだけでなくお父さんおじいちゃんおばあちゃんも！お待ちしております(*^-^*)

